

1%のご近所さんが心の支えに！

アジャイル社内普及ご近所さんマップ
を作ろう



Satoshi Harada

Agile Japan

- Reboot Japan -

November 13th & 14th, 2025



Satoshi Harada / 原田 聡



2015年、北海道でアジャイルと出会う。
2023年からはコニカミノルタでアジャイル
コーチとなり、“遊び心で学び楽しむチーム”
を実現すべくアジャイルの旅を続けている。

CSP-SM, A-CSPO

武蔵野大学(通信) 心理学専攻学生

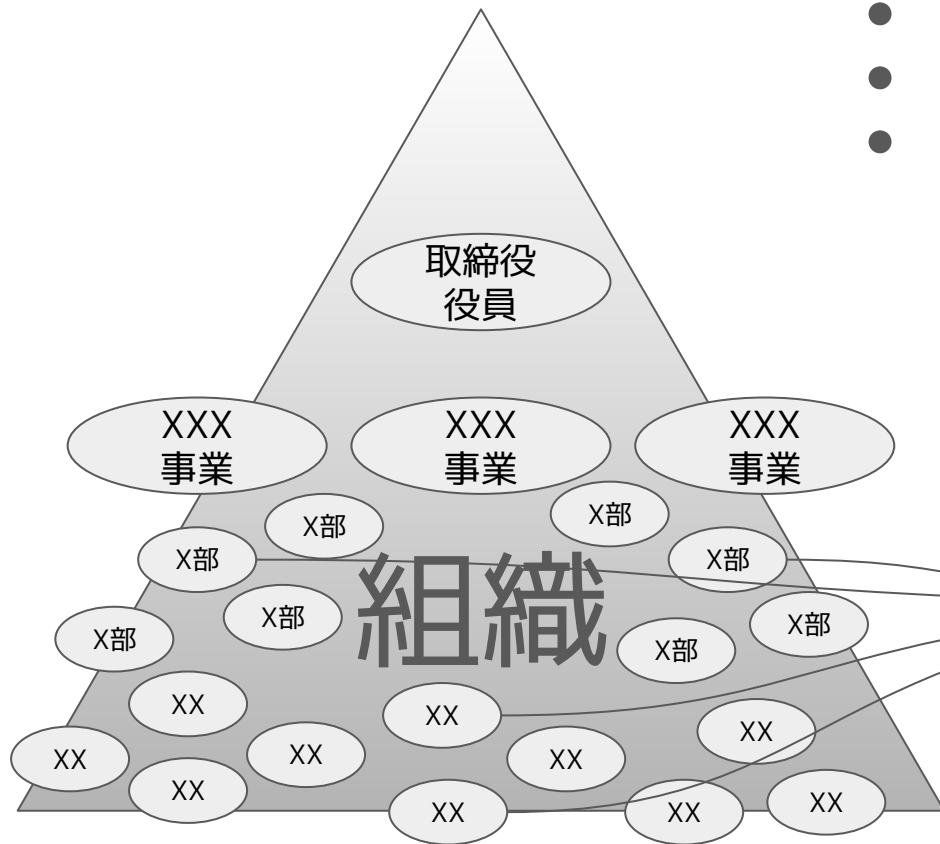
- 焼肉レトロスペクティブ
- 保育ふりかえり
- メカアジャイル
- 科学的心理学 × アジャイル

topic1

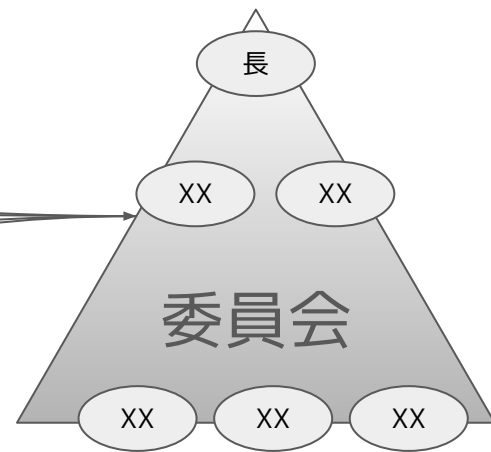
製造業ではどのような体制で
人が動いているのか

- 関わる人が多い
- 職種も様々（メカ、エレキ、ソフトなどなど）
- 組織の数も多い（グループ会社も含めたらさらに）

事業横断のテーマを扱うのに
委員会という取り組みは効果がある



会社組織の
正式なレポートライン



会社公式であり
時限性かつ任命制

時限性 / 継続的
任命制 / 主体性

速度の早い変化に追従するには
継続的かつ主体性のあるメンバーによる
コミュニティという枠組みが必要



両立

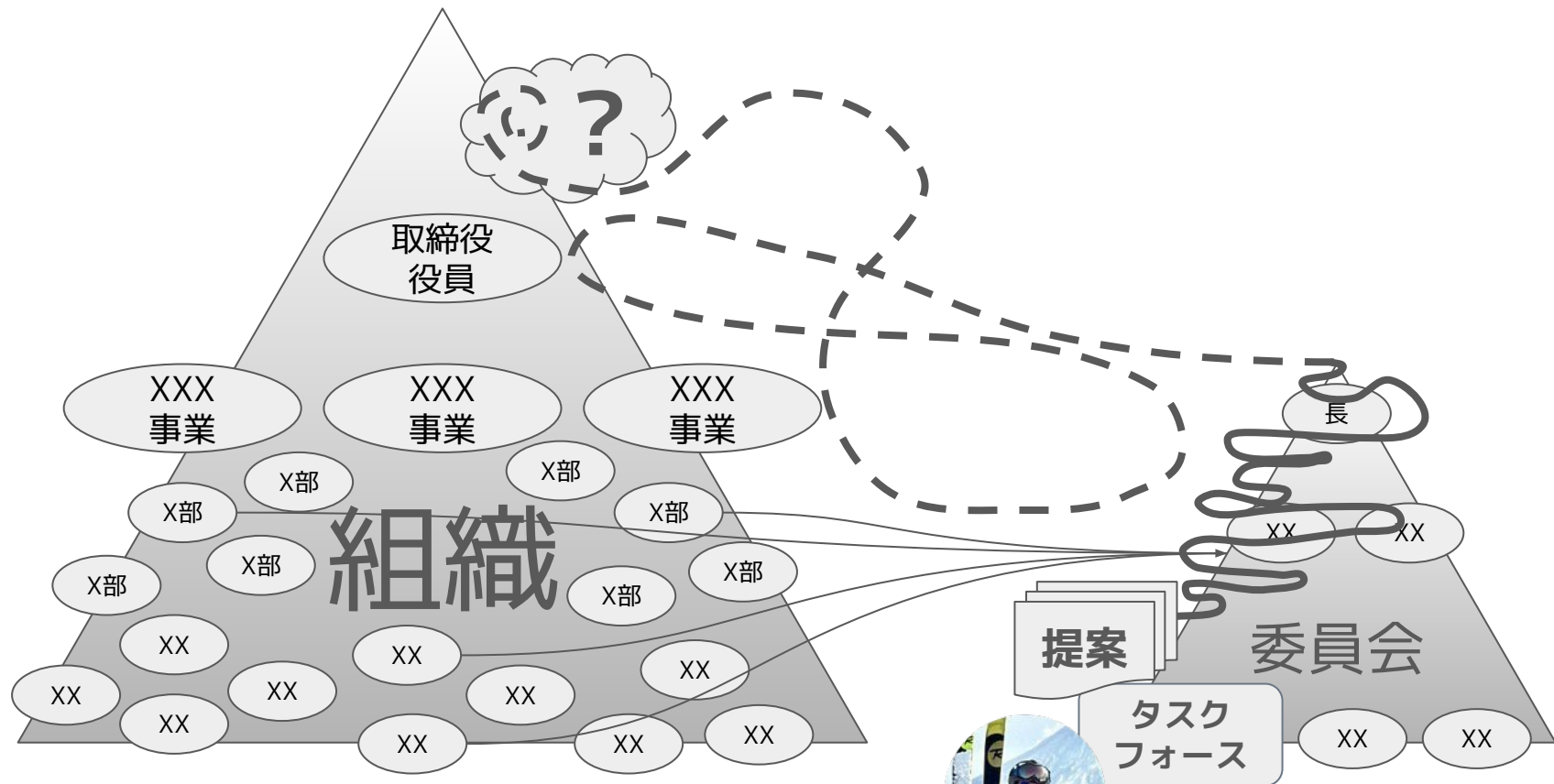
- 委員会の1組織として、会社から**正式に認められた存在**
- 時限性
- 任命制
 - 1年単位の時限性かつ任命制
 - 同じメンバーが務めることで継続性を持たせる
 - 自らの挙手とAgile CoE既存メンバーからの推薦を優先してメンバーが決まる



- Agile CoEが運営
- 無期限
- **自ら主体的に加入/脱退自由**
 - グループ内パブリック公開のTeamsチームで運営
 - 運営と参加者に線引きはない
 - 常に何かしらの勉強会やディスカッション会が行われている（委員会の区切りに関係なく）

topic2

タスクフォース活動
から得られた学びと限界



会社組織の
正式なレポートライン

会社公式であり
時限性かつ任命制

何も変わらない... 挫けそうになった

自分たちのやっていることに意味があったのか？
自分たちのやっていることの有効性は
何で測ればいいんだ？

topic3

ご近所さんを探せ！

本当に何も 変わってないのか？

小さな変化は見落としがち
だが大きな変化は小さな変化から始まる

この小さな変化は外部から観測しにくいし
数値で観測できるとも限らない



I Have a Dream 演説

ワシントンDCの集会に集まったのは20万人以上。そこに集まったのは有色人種だけでなく白人も参加しており、あらゆる社会階層の人々が平等な公民権と保護を求めた。

この集会に参加した人々はキング師や他の誰かのために集まったのではなく、

自分が信じることのために集まった。

信念に共感する人々に向けて、キング師は“I Have a Dream”を演説し、1964年公民権法の制定に大きく影響を与えた。

参考・出典: <https://ja.wikipedia.org/wiki/ワシントン大行進>

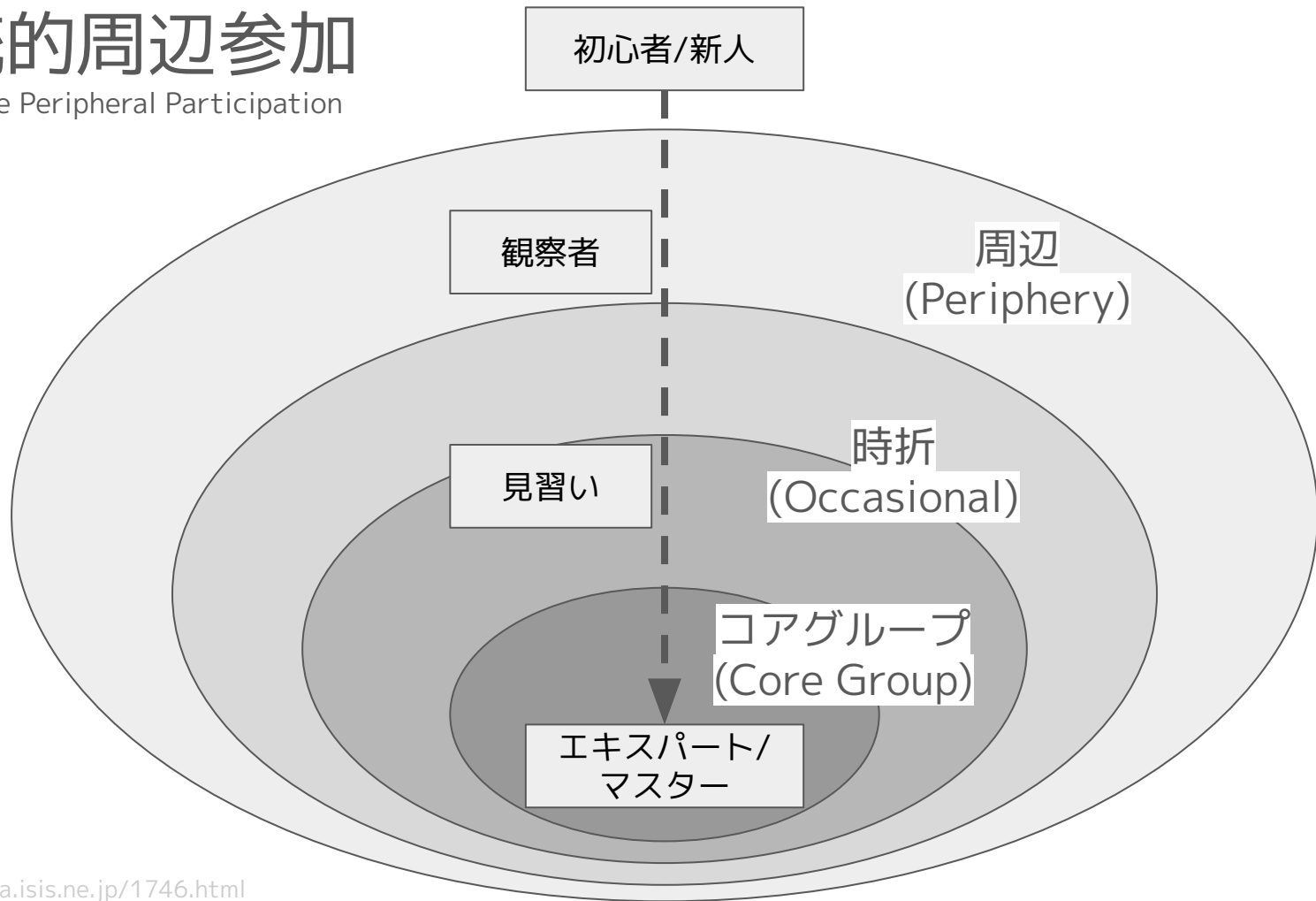


“自分が信じること”のために
集まった仲間がいるじゃないか



正統的周辺参加

Legitimate Peripheral Participation

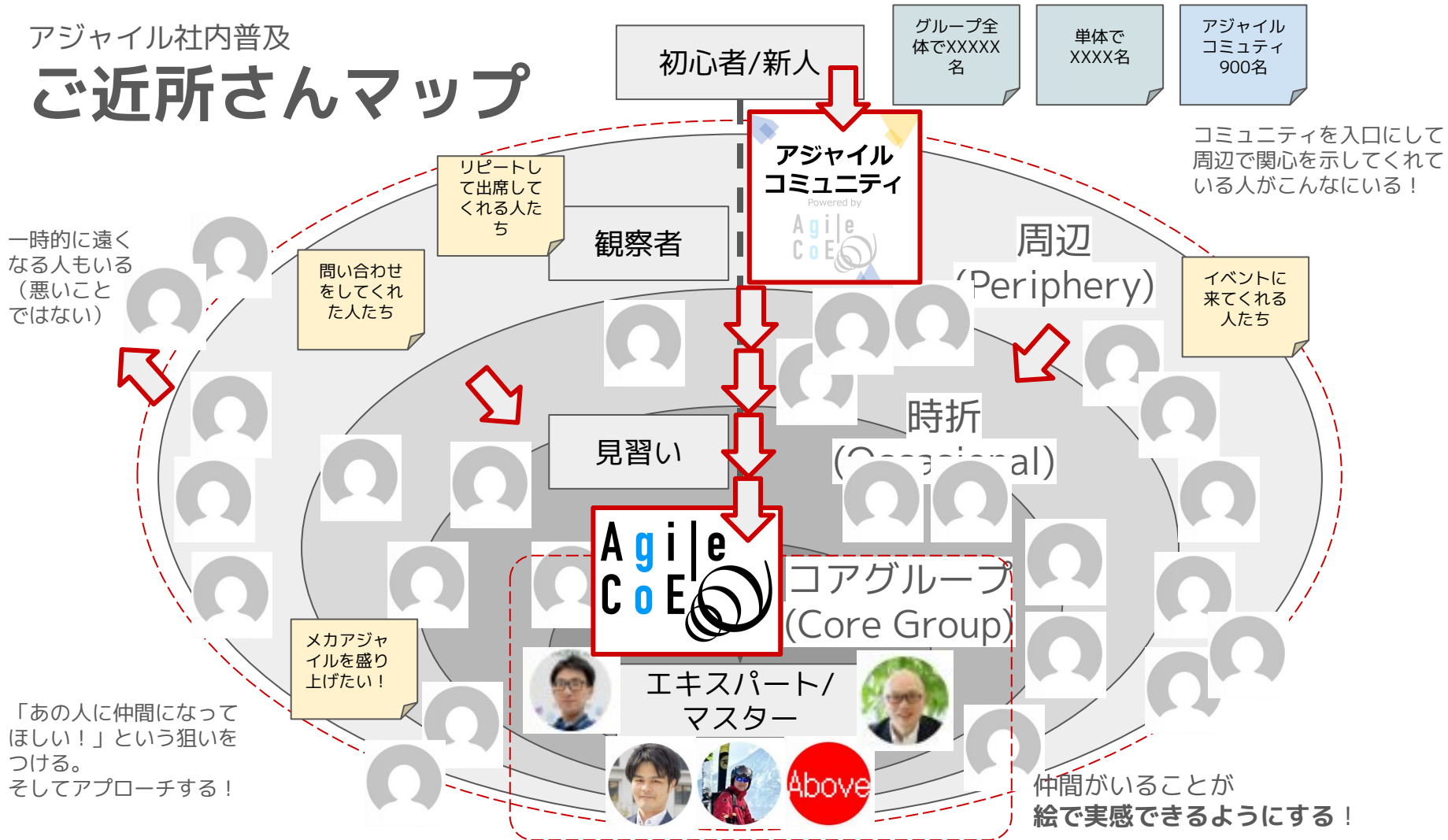


参考：

<https://1000ya.isis.ne.jp/1746.html>

アジャイル社内普及

ご近所さんマップ



まとめ

- Reboot Japan -

小さな変化が
大きな変化につながる

私はそう信じている
なので考え続ける
そして仲間とともに取り組み続ける